

嬉野市社会資本総合整備計画

嬉野温泉駅から始まる、誘う・魅せる・親しむまちづくり

(第 3 回 変 更)

佐賀県 嬉野市

令和元年9月

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和元年9月20日

計画の名称	嬉野温泉駅から始まる、誘う・魅せる・親しむまちづくり			重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度～令和3年度（5年間）	交付対象	嬉野市	
計画の目標				

九州新幹線西九州ルートの開業を契機に、嬉野温泉駅を新たなスタートポイントとして、訪れる人を温泉街へ誘うとともに癒して迎える都市の形成に向けて、「嬉野温泉駅から始まる、誘う・魅せる・親しむまちづくり」を大目標に掲げ、以下の目標を達成する。

目標①：嬉野市の新たな玄関口となる嬉野温泉駅の拠点性を創出し、令和4年新幹線開業に向けて地域住民の取り組みを通じ集客効果を高める。（都市再生整備計画より）

目標②：嬉野温泉駅と嬉野温泉街を結び仕組みを創出し、新たな人の流れを生みだし地区の回遊性を高める。（都市再生整備計画より）

目標③：観光拠点となる嬉野温泉街の再生を進め、目標①、目標②と連動し訪れる人の増加を目指す。（都市再生整備計画より）

目標④：拠点へのアクセシビリティを高める道路や拠点間を結ぶ道路整備を進めることで、地域連携を高める道路環境の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・新幹線の開業効果を高めるとともに、地域賑わいや魅力形成など嬉野温泉駅の拠点性に向けたまちづくり活動が進むことから、「まちづくり活動参加者数」を指標に設定する。
- ・駅と温泉街を結ぶ、道路ネットワークや交通手段の確保等により駅から温泉街へ来る人の増加が図られることから、「嬉野温泉街周辺のバス停の降車人数」を指標に設定する。
- ・嬉野市の新たな魅力形成や嬉野温泉街の再生と嬉野温泉駅の連動することで宿泊客数の維持が図られることから、「宿泊客数（国内）」を指標に設定する。
- ・拠点へのアクセシビリティを高める道路や拠点間を結ぶ道路整備が進む事で、道路環境の改善が図られることから、「道路環境に対する満足度」を指標に設定する。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R3末)	
誘うまち・魅せるまちづくり活動推進事業（地域デザイン会議）等におけるまちづくり活動への参加者数（人/年）	74 人/年	100 人/年	104 人/年	※バス停の降車人員、宿泊客数は、嬉野市及び全国の人口減少もあり、推計結果として減少傾向にあるが、本事業を通じて、現状維持（増加）することを目標と設定
バス会社が計測する、嬉野温泉街周辺のバス停の降車人数年間乗降客数（嬉野温泉駅方面から温泉街へアクセスする路線のうち、嬉野温泉BC（嬉野温泉）、体育館前、公会堂前のバス停を対象）（人/月）	4,174 人/月	4,174 人/月	4,174 人/月	※満足度調査の従前値は、平成22年の嬉野市都市計画マスタープラン市民アンケート調査の結果で市全体の平均値。目標数値においては、市平均よりも向上する事を目指して設定
嬉野市市勢要覧において計測している宿泊客数（国内）（千人/年）	507 千人/年	507.1 千人/年	507.2 千人/年	
住民アンケート調査における「市街地内や集落内の身近な道路」に関する満足度（ポイント）（「満足5点」「やや満足4点」「普通3点」「やや不満2点」「不満1点」で算出した時の平均点）	3.10ポイント	3.18ポイント	3.27ポイント	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1685.3百万円	A	1685.3百万円（うち提案事業分168.8百万円）	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	----------------------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業（市街地整備）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	R1	R2	R3				
A10-001	都市再生	一般	嬉野市	直接	嬉野市	嬉野温泉・嬉野温泉駅周辺地区都市再生整備計画	駅前広場、緑地、観光文化交流センター他	嬉野市						1,298.8			
A01-002	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道温泉駅一丁田線	L=310m	嬉野市						22.7			
A01-003	街路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	都市計画道路新幹線嬉野温泉駅2号線	L=62m	嬉野市						6.8			
A01-004	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道下野辺田西山線	L=770m	嬉野市						67.0			
A01-005	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道本村下宿線	L=170m	嬉野市						190.0			
A01-006	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道築城大橋線	交差点改良	嬉野市						100.0			
合計												1,685.3					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	R1	R2	R3				
合計																	

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	R1	R2	R3		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	R1	R2	R3		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

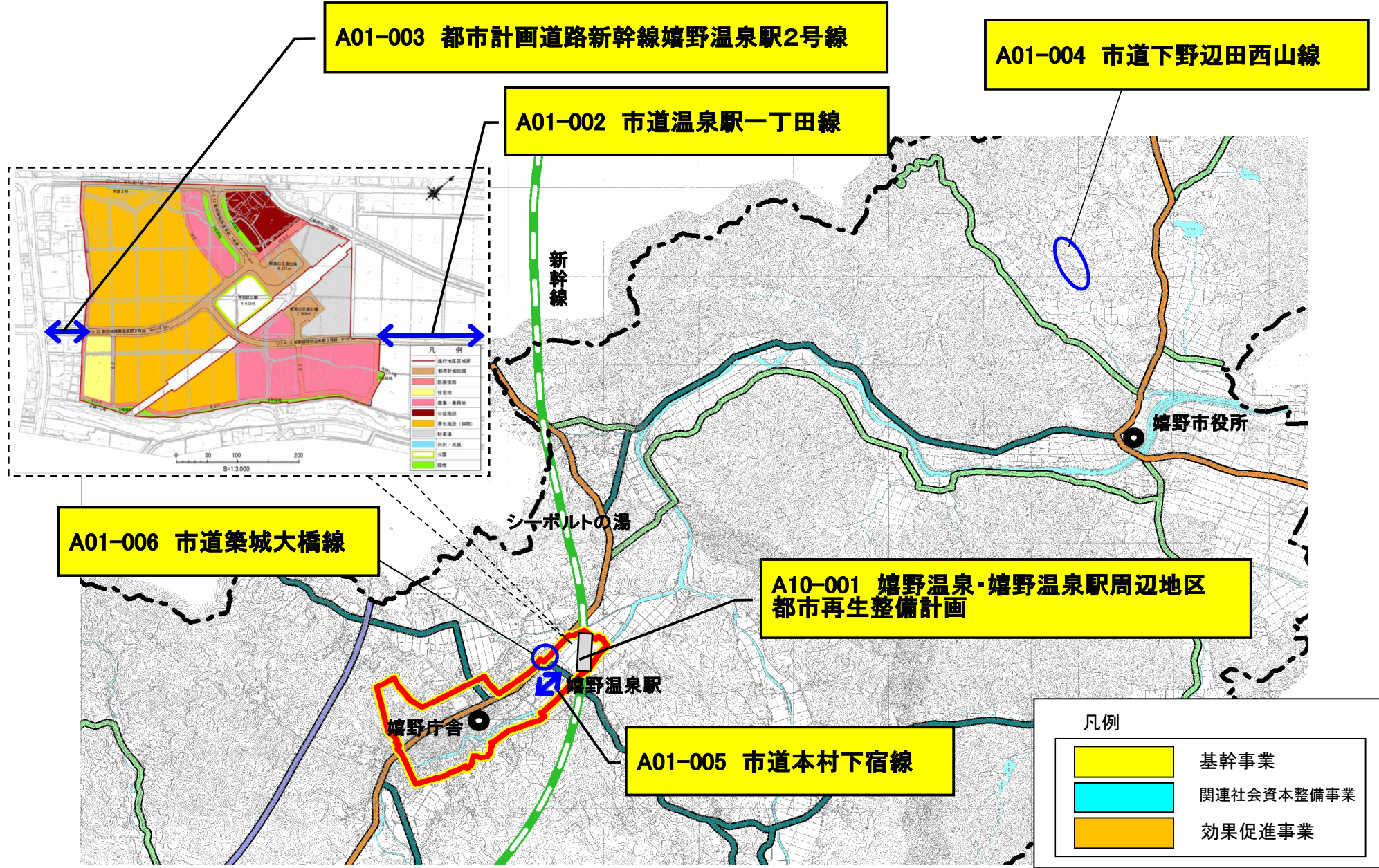
交付金の執行状況（令和2年4月時点）

（単位：百万円）

	H29	H30	R1	R2	R3
配分額 (a)	15	14	52		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	15	14	52		
前年度からの繰越額 (d)	0	4	5		
支払済額 (e)	11	13	41		
翌年度繰越額 (f)	4	5	16		
うち未契約繰越額 (g)	0	1	12		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0%	5.5%	21.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	関連他事業との 計画に関する調 整に不測の日数 を要したため		

参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	嬉野温泉駅から始まる、誘う・魅せる・親しむまちづくり		
計画の期間	平成29年度 ~ 令和3年度 (5年間)	交付対象	佐賀県嬉野市



参考図面（市街地整備）

